

信州大学医学部附属病院  
で過去に手術をうけられた患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年9月30日

**「腹部手術後の急性痛の変化とリスクファクターに関する単施設後ろ向き研究」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	腹部手術後の急性痛の変化とリスクファクターに関する 単施設後ろ向き研究
所属(診療科等)	麻酔科蘇生科
研究責任者(職名)	田中 聡(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2025年12月31日
研究の意義、目的	本後ろ向き症例対照研究は、腹部手術(消化器外科)後の1～3日めまでの急性痛のリスクファクターを明らかにすることを目的としています。本研究により、術後2日以降も鎮痛治療を継続すべき方を予測でき、効率的な鎮痛治療計画立案に役立つことが期待できます。
対象となる方	2020年01月01日～2024年05月31日の期間に、信州大学医学部附属病院(当院)において全身麻酔下で腹部手術を受けた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、痛み、術式、鎮痛薬など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、術後痛の程度と、関連するリスクファクターを調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 田中 聡(麻酔科蘇生科・准教授) 電話: 0263-37-2670

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。また、当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。